



地域コーディネーター  
松本美乃里の エコツー日記

問い合わせ まちづくり観光協会内 松本美乃里 ☎ (59) 2746



松本美乃里  
エコツーリズム推進事業の地域コーディネーター。本年度、エコツーリズム推進事業の一員として、まちづくり観光協会を拠点に活動中。  
富士市出身。

**川** 根本町では紅葉がだいぶ進み、観光客が増えてくる時期となりました。私自身、本町の紅葉を見たのは初めてでしたが、とてもきれいで感動しました。

そんな素晴らしい紅葉を満喫してほしいと企画した「紅葉トレッキング」は10月と11月に実施。どちらも大盛況のうちに終えることができました。

特に、11月5日に実施した「大札山・紅葉トレッキング」では、定員20人のところ、28人ものご参加をいたることができました。

参加者の皆さんからは「地元のガイドさんの分かりやすく丁寧な案内と、素晴らしい紅葉を見ることができ、大変満足しています」といった感想を多数いただきました。

**ま** た、10月15日に実施した「稻作体験」は全4回シリーズの最終回。地名地区の田んぼを借りて、4

月から田おこし、田植え、草取り＆かかし作りをしてきた作業のラストを飾る「稻刈り作業」です。

まさに実りの秋。刈り取った稻を干して脱穀し、おいしいお米を収穫することができました。自分たちで丹精込めて作るお米は格別ですね。参加者のうれしそうな表情がとても印象的でした。

12月は寒い時期ということで、室内での手作り体験のイベントを実施します。3日は羊毛で干支フェルト作り、4日はモミの葉でリース作り体験を予定しています。

**こ** の「エコツー日記」のほか、私が更新している【川根本町エコツー日記ブログ】でも、イベントPRや活動報告はもちろん、本町に関する情報などを発信しています。ぜひこちらもご覧いただき、町内の皆さんにも、さまざまなイベントに参加していただけたらと思います。

古里の温もりを伝えたい――

## 第13回昔ばなし語り部まつり

私たち中川根語り部の会「話座」は、地元に伝わる「昔話・民話」を語り継いでいる活動を始めて13年になります。毎月1回、フォーレなかかわね茶茗館で観光客や町民を対象に民話を語る活動を始めとして、小学校での語り、町外者対象の「民話の里を訪ねて」などを実施しています。

地元の民話を掘り起こし伝える場として「昔ばなし語り部まつり」を開催します。今回は特別ゲストとして藤弦会の皆さんにもご出演いただきます。ぜひ、ご来場ください。

※送迎を希望される人は☎ (56) 0374までお電話ください。

1 / 14 土

午後1時開演  
文化会館ホール

中川根語り部の会「話座」 ☎ (56) 0374



町が進めている事業の今後は。

## 情報通信基盤整備事業 ゆくえは住民アンケートへ

情報通信基盤整備事業の賛否を問う住民発議による「住民投票条例」制定の請求書は10月11日から21日までの11日間、議会特別委員会で審査されました。本事業については「住民アンケート」によって意向を調査する形となりました。

### 地域間格差を是正する事業

として10月11日から20日まで、議会特別委員会の場で審査されました。

20日に開かれた議会特別委員会最終日には、本請求の原案と修正案についての採決がなされ、いずれも賛否同数となり、委員長が両案とも反対して否決されました。

議会臨時会では、委員長から審査の内容や採決の結果が報告されたのち、本会議での採決へと移りました。

情報化が進む現代、若い世代が住みやすい環境を整備するとともに、企業に対しても魅力ある地域をつくるため重要な事業であると位置付けられ、本事業の計画は進められてきました。

事業実施の賛否を問う「住民投票条例制定」の請求書は10月3日、佐藤町長に提出されました。「町民の総意に沿った事業計画実現のために、町民が本当に何を必要と考えているか、住民投票で明らかにしたい」とした住民有志の会が請求したもの。2千を超える署名簿と併せて提出されました。この請求は「住民投票条例の制定に関する議案第34号」

事業を担当する企画課では10月下旬から住民アンケートの実施準備を進め、11月11日に対象者へ発送しました。このアンケートは、事業の説明と併せて、インターネット利用状況や事業の必要性などを尋ねる内容となっています。このアンケートは21日までに回収し、企画課で集計する予定となっています。

議案が提出され、賛成多数で可決されました。その後、本事業について住民アンケート実施を求める決議案が提出され、賛成多数で可決されました。議案が提出され、賛成多数で可決されました。

### アンケートで意向を調査

ここにも、一つの物語。  
広報かわねほんちょう